

「労働保険料算定基礎額総計内訳書」の記載例

表1

作成	
提出用	1
控え	1

労働保険料算定基礎額総計内訳書
(一人親方)

別紙 枚添付

令和4年度	労働 保険 番号	府 県	所 掌	管 轄	基 幹 番 号					枝 番 号				
	3	4	1	0	1	4	9	0	0	0	1	0	0	0
①	①給付基礎日額	②保険料算定基礎額		③特別加入者数	④ (②×③) 保 険 料 算 定 基 礎 額									
	25,000円	9,125,000円		人	円									
	24,000円	8,760,000円												
	22,000円	8,030,000円												
	20,000円	7,300,000円												
	18,000円	6,570,000円												
	16,000円	5,840,000円		3	17,520,000									
	14,000円	5,110,000円		2	10,220,000									
	12,000円	4,380,000円		4	17,520,000									
	10,000円	3,650,000円		6	21,900,000									
	9,000円	3,285,000円		5	16,425,000									
	8,000円	2,920,000円		2	5,840,000									
	7,000円	2,555,000円		2	5,110,000									
	6,000円	2,190,000円		3	6,570,000									
	5,000円	1,825,000円		1	1,825,000									
	4,000円	1,460,000円												
	3,500円	1,277,500円												
小 計					※ 102,930,000									
④保険料算定基礎額の合計(※) + 特例計算対象者内訳(別紙様式第1号)の計					118,381,678									

↑上記の合計

(注) ①欄には、前年度より継続される者について給付基礎日額別に集計して記入して下さい。

令和 5年 6月 14日

表1の計+表2の計の合算額(総計)
(例 102,930,000+15,451,678)

事務委託している団体は、
この額を表3の保険料申告内訳(組様
式第6号乙)の⑤欄へ千円未満切り捨
てて転記してください。

郵便番号(730 - ****)

電話番号(082 - *** - ****)

住 所 広島市中区大手町*-*-*

団 体

名 称 特別加入団体 ひろしま
代 表 者 徴 収 太 郎

(法人その他の団体のときはその名称及び代表者の氏名)

「特例計算対象者内訳」の記載例

表2

この別紙には、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの年度の途中に、新しく加入したり、脱退した者を個人別に記入します。

作成 提出用 1 控え 1

別紙様式第1号



特別加入保険料算定基礎額特例計算対象者内訳

令和 4 年度分

1 枚のうち

1 枚目

Table with columns: 整理番号, 特別加入者氏名, 給付基礎日額, 当該保険料算定期間における特別加入期間, 特例による理由, 加入月数, 1月分の保険料算定基礎額, 特例による保険料算定基礎額. Includes a summary row at the bottom with total amount 15,451,678 円.

上記のとおり報告します。

表1において、表1の合計額と合算します。

令和 5年 6月14日

郵便番号(730 - ****) 電話番号(082 - *** - ****)

広島 動局労働保険特別会計歳入徴収官 殿

住所 広島市中区大手町 * - * - *

事業主 記名押印又は署名

氏名 特別加入団体 ひろしま 代表者 徴収 太郎

(法人のときはその名称及び代表者の氏名)

「申告書内訳(乙)」の記載例

この用紙は、労働保険事務組合に事務委託している一人親方の団体のみ作成ください。

表3

作成	
労働局用	1
監督署用	1
控え	1

一人親方等の団体に付与された枝番号を記入して下さい。

一人親方等の団体の名称を記入して下さい(一人親方等の加入者の氏名を記入するものではありません)。

第2種特別加入保険料率表の「事業又は作業の種類」の番号(特1~特18)を記入して下さい。

令和5年3月31日現在の特別加入者数を記入して下さい。

令和4年度に特別加入の承認を受けている者の「保険料算定基礎額」の総計(その額に千円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額)を記入して下さい。
※表1の総計金額を千円単位で記入

組様式第6号(乙)

令和4年度確定
令和5年度概算
保険料申告書内訳
(第2種 特別加入保険料)

1枚のうち 1枚目

		労働保険番号		府 県		所 掌		管 轄		基 幹 番 号			
		3 4		1 0		1 9		0 0		0 0 0 8			
令和4年度 確定保険料					令和5年度 概算保険料								
①	②	③	④	⑤ 保険料算定基礎額総計	⑥ 令和4年度第2種特別加入保険料率(1000分の)	⑦ 第2種特別加入保険料(⑤×⑥)	⑧ 保険料算定基礎額総計	⑨ 令和5年度第2種特別加入保険料率(1000分の)	⑩ 第2種特別加入保険料(⑧×⑨)				
労働保険番号の枝番号	団 体 の 名 称	業 種 番 号	特 別 加 入 者 数	千 円		円	千 円		円				
001	特別加入団体ひろしま	特2	31	118,381	18	2,130,858	118,381	18	2,130,858				
合 計			31	118,381		2,130,858	118,381		2,130,858				

団体控

第2種特別加入保険料率表により、保険料率を記入して下さい。

令和5年度において、特別加入の承認を受けている者及び特別加入予定者の保険料算定基礎額総計(その額に千円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額)を記入します。ただし、令和5年度の保険料算定基礎額総計が、令和4年度の保険料算定基礎額総計の100分の50以上、100分の200以下の場合には令和4年度の保険料算定基礎額総計(⑤欄の額)を記入します。

1枚のみ提出

【記載例】

特様式第2号

労働者災害補償保険 給付基礎日額変更申請書
(特別加入)

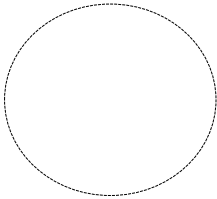
帳票種別 36245
労働保険番号 34101490001-000

※印の欄は記載しないでください(職員が記載します)

令和 年 月 日
※受付年月日

広島 労働局長 殿

令和 5年 6月 14日



保険加入者の

郵便番号 730-0051 電話番号 082-***-****

住所 広島市中区大手町*-*-*

氏名 特別加入団体 ひろしま
代表者 徹取 太郎

(法人その他の団体のときはその名称及び代表者の氏名)

下記のとおり給付基礎日額の変更を申請します。

(枚の内 1枚目)

※整理番号	変更を希望する 特別加入者の氏名	現在の給付基礎日額	今回希望する 給付基礎日額
000004	三原 四郎	6,000	7,000

[注意]

- 1.変更を希望する特別加入者が多数おり氏名欄に記載することができない場合は、続紙を付して記載すること。
- 2.「保険加入者の氏名」の欄は、記名押印することに代えて、自筆による署名をすることができる。

● 保険料申告書内訳(組様式第6号(乙))の作成要領

※各項目は、次により記載して下さい。

◆この用紙は、労働保険事務組合に事務委託している一人親方の団体のみ作成ください。

- ◆「労働保険番号」欄には、労働保険事務組合の労働保険番号(基幹番号)を記載します。
- ◆「① 労働保険番号の枝番号」欄には、一人親方の団体に付与された枝番号を記載します。
- ◆「② 団体の名称」欄には、一人親方等の団体の名称を記載します。
- ◆「③ 業種」欄には、第2種特別加入保険料率表による事業又は作業の種類の種類番号を記載します。
- ◆「④ 特別加入者数」欄には、令和5年3月31日現在の特別加入者数を記載します。
- ◆「⑤ 保険料算定基礎額総計」欄には、令和4年度に特別加入の承認を受けている者の保険料算定基礎額の総計を記載します。
- ◆「⑥ 令和4年度第2種特別加入保険料率」欄には、令和4年度に適用されていた、第2種特別加入保険料率をそれぞれ記載します。
- ◆「⑧ 保険料算定基礎額総計」欄には、令和5年度において、特別加入の承認を受けている者と特別加入予定者の保険料算定基礎額の総計を記載します。
ただし、「当年度」の保険料算定基礎額の総計が、令和4年度の保険料算定基礎額の総計の100分の50以上100分の200以下の場合は、令和4年度の保険料算定基礎額の総計(⑤欄の額)を記載します。
- ◆「⑨ 令和5年度第2種特別加入保険料率」欄には、令和5年度に適用される、第2種特別加入保険料率をそれぞれ記載します。